

# 第1回 H<sub>2</sub>Oサンタシンポジウム 「児童虐待・社会的養護 -医療・福祉連携のこれから」 ～子どもの未来への架け橋～

日本の児童福祉に関わる複数機関、専門家が一堂に会し、  
児童福祉問題の根本的解決に向け討論します！



和田 浩

日本外来小児科学会子どもの貧困問題検討会代表世話人



金子 法子

針間産婦人科院長



宮川美奈子

あんしん母と子の産婦人科連絡協議会  
神野レディースクリニック看護師長



藤野 興一

全国児童養護施設協議会前会長／鳥取こども学園理事長／里親支援とっとり所長



卜蔵 康行

日本ファミリーホーム協議会会長  
宮城県なごみの会(里親会)会長



末廣 豊

社会福祉法人恩賜財団済生会支部  
大阪府済生会大阪乳児院院長



津崎 哲郎

全国里親会副会長  
大阪児童福祉事業協会理事長



奥山真紀子

新たな社会的養護の在り方に関する  
検討会座長／こころの診療部部長



相澤 仁

大分大学福祉健康学部教授

日 時: 2017年10月28日(土) 13:00～17:30(開場12:00)

会 場: 阪急百貨店うめだ本店 9階阪急うめだホール (大阪市北区角田町8-7)

内 容: 第1部 医療の現場から  
第2部 福祉の現場から  
第3部 ディスカッション

※シンポジウム終了後、懇親会を行います。  
(懇親会参加費5,000円／先着50名様)

お申込方法は  
裏面をご覧ください。

定 員: 先着400名様

入場料: 一般事前申込 2,000円 学生事前申込 1,000円 (当日 3,000円)

※事前申込で定員に達した場合は当日の受付はございません。

主 催: 一般財団法人H<sub>2</sub>Oサンタ／NPO法人日本こども支援協会  
特別協賛: クレディ・スイス銀行プライベートバンキング  
協 賛: 大阪そねざきロータリークラブ／大阪北ロータリークラブ  
協 力: 株式会社阪急阪神百貨店  
後 援: (公社)全国里親会／(一社)日本ファミリーホーム協議会／日本フォスター  
ケア研究会／大阪府／大阪市／毎日新聞社／読売新聞社／朝日新聞社

お問い合わせ  
一般財団法人H<sub>2</sub>Oサンタ  
TEL:06-6313-9304

# 《スピーカーご紹介》（敬称略）

## 和田 浩

日本外来小児科学会  
子どもの貧困検討会代表

1983年 新潟大学卒業

健和会病院(長野県飯田市)小児科医

2010年から日本外来小児科学会でワークショップ「子どもの貧困を考える」開催

2015年から「貧困と子どもの健康シンポジウム」開催

2016年から日本外来小児科学会「子どもの貧困問題検討会」代表世話人

著書:「健康な子ってどんな子?」(ひとなる書房)

共著:「子どもの貧困ハンドブック」(かもがわ出版) など

## 金子 法子

針間産婦人科院長

山口県宇部市出身 1989年 川崎医科大学卒業

日本産婦人科学会専門医/日本性感染症学会認定医/母体保護法指定医/  
日本産婦人科学会:女性のヘルスケアアドバイザー/日本産婦人科医会:医療  
推進委員会委員/山口県産婦人科医会理事/宇部市こども支援ネットワーク協  
議会会長/山口県立大学非常勤講師

日々の診療の傍ら、思春期のこどもたちへの寄り添いと、性教育、女性の健康  
医療、人権など多岐にわたる啓発活動に力を入れている。  
愛媛県西予予市おイネ賞全国奨励賞受賞。平成29年度山口県医師会功労賞受賞。

## 宮川美奈子

あんしん母と子の産婦人科連絡協議会  
神野レディスクリニック看護師長

国立大阪病院看護助産師学校助産師科卒業後、市立長浜病院勤務。その後、  
医療法人青葉会神野レディスクリニック本院勤務。2013年「あんしん母と子の  
産婦人科連絡協議会」発足時から特別養子縁組事業に携わる。

26年間助産師として、元気な赤ちゃんを出産してもらうために、寄り添うことを  
心がけて、医療現場に勤務。情報社会の中、孤独な母親が増えている現代、特  
別養子縁組支援事業は医療現場だからこそ、力になれることがあるのではない  
かと日々感じている。誰にもうちあげられず、一人こっそり産み落とすことを防ぎ、  
一番に赤ちゃんの命、そして出産するお母さんの支えとなれるように努めている。

## 藤野 興一

社会福祉法人鳥取こども学園 理事長  
保護司/里親支援とっとり 所長

昭和51年 児童養護施設・鳥取こども学園入職

平成 4年 社会福祉法人鳥取こども学園 常務理事

児童養護施設・鳥取こども学園 園長

(~平成29年3月31日)

平成25年 全国児童養護施設協議会 会長

(~平成29年5月17日)

## ト蔵 康行

日本ファミリーホーム協議会会長  
宮城県なごみの会(里親会)会長

昭和61年1月 宮城県で里親登録 3月 青森県から最初の里子の委託を受ける

平成21年4月 日本ファミリーホーム協議会会長(現職)

平成23年9月 宮城県なごみの会(里親会)会長(現職)

12月 県の委託事業で震災の親族里親支援事業を開始

平成29年1月 みやぎ里親支援センターけやきのセンター長

その他、厚生労働省社会保障審議会児童部会社会的養護専門委員会委員、宮  
城県社会福祉審議会委員、蔵王町要保護児童対策地域協議会会長を歴任。  
現在、小学校2年生から高校3年生まで6人の子どもをファミリーホームで養育中

## 末廣 豊

社会福祉法人恩賜財団済生会支部  
大阪府済生会大阪乳児院院長

京都大学医学部卒業

平成10年 大阪府済生会中津病院小児科 免疫・アレルギーセンター部長

平成12年~ 現職

日本小児科学会、日本小児アレルギー学会、日本小児難治喘息・アレルギー疾患  
学会、日本アレルギー学会所属

<主な著書、研究>

『小児アレルギー診療 コメディカルとともに』(診断と治療社 2012)編集

『小児科診療のお悩み相談室 子どもの診療が苦手な人のためのQ&A』

(文光堂 2014)編集

## 津崎 哲郎

公益財団法人全国里親会副会長  
社会福祉法人大阪児童福祉事業協会理事長

NPO法人児童虐待防止協会理事

NPO法人子どもセンターぬっく副理事長

関西大学客員教授

これまで厚生労働省社会保障審議会児童部会委員、児童虐待等要保護事例の  
検証に関する専門委員、日本子ども虐待防止学会副会長などを歴任。

現在、京都府児童相談所業務専門委員会座長、京都府社会福祉審議会委員、  
大阪市社会福祉審議会委員、大阪市児童虐待事例検証部会座長、大阪市里親  
施策推進プロジェクト会議座長等々を務める傍ら、養育里親として平成29年7月  
に22歳になった里子(女)を19年にわたって養育している。

## 奥山真紀子

新たな社会的養育の在り方に関する検討会座長  
こころの診療部部長

医学博士/日本小児科学会専門医/日本小児精神神経学会認定医

新たな社会的養育の在り方に関する検討会座長

子どもの心に関わる分野を専門とし、トラウマ、発達障害、不登校などのほか、虐  
待を受けた子どもたちの治療経験も豊富で、子どもの心をテーマにした著書も数多く  
執筆。1995年に起きた阪神淡路大震災後には子どもたちへの心のケアの大切さを  
訴え、正しいPTSD(心的外傷後ストレス障害)の知識を広めた。2011年の東日本大震  
災の際にも直接・間接的に多くの子どもたちを救った。厚生労働省社会保障審議会  
児童部会専門委員等の役職も歴任している。

## 相澤 仁

大分大学福祉健康科学部教授

厚生労働省雇用均等児童家庭局家庭福祉課/厚生労働省雇用均等児童家庭局総  
務課/厚生労働省雇用均等児童家庭局総務課虐待防止対策室/国立きぬ川学院  
院長/国立武蔵野学院(国立武蔵野学院附属児童自立支援専門員養成所)院長

社会的養護の原理の1つであるライフサイクル支援を中心に据えた社会的養護の  
実施体制について研究。児童・家庭のアセスメント及び自立支援計画について、社  
会的養護のもとで生活している子どもとその家族に対するアセスメント及び自立支援  
計画のあり方について研究。市町村における包括ケアシステムについて、市町村に  
おける世帯・家族を単位にした包括ケアシステムのあり方について、家族アセスメン  
トを中心にした研究。

## お申込方法

10月21日(土)または定員になり次第締め切らせていただきます。

イベント支援サービス「こくちーず(告知's)」サイトよりお申込(「H2Oサンタ」で検索)、または下記  
申込書をご記入の上、fax(06-6313-9305)にてお申込の上、ご来場ください。

入場料は当日会場受付にてお支払をお願いします。

《申込書》

(フリガナ) 入場者氏名	入場者連絡先	
法人名		
部署名	役職名	
お申込内容	一般事前申込・学生事前申込・懇親会 ○をご記入ください。	

こくちーず(告知's)  
QRコード



こちらのQRコードからも  
お申込いただけます。